

東京外国語大学
国際関係研究所 研究会
主催・日下渉研究室、東京外国語大学国際関係研究所

"Gender and Social Exclusion in the BARMM Transition: Challenges"

フィリピン南部では、1970年代初頭からムスリム反政府組織らと政府軍との内戦が続いてきましたが、2019年「バンサモロ暫定自治地域」

(BARMM: Bangsamoro Autonomous Region in Muslim Mindanao) が成立し、2025年には初のBARMM議会選挙が予定されています。南部フィリピンのムスリム女性を代表する知識人として、多方面で長年活躍されてこられたRufa Cagoco-Guam先生をお招きして、ご報告いただきます。

報告者 **Professor Rufa Cagoco-Guam**
(Retired Professor, Mindanao State University - General Santos)

司会 **日下 渉 氏**
Wataru Kusaka, Ph.D.
(東京外国語大学 Tokyo University of Foreign Studies)

※使用言語・英語

2023年5月22日(月)
14:20~15:50 (90分)

東京外国語大学
研究講義棟 328教室

東京外国語大学
国際関係研究所



www.tufs.ac.jp/common/fs/iir/



iir-office@tufs.ac.jp (国際関係研究所事務局)